

# 決済動向

— 平成9年8月 —

(平成9年10月13日)

## 1. 日本銀行における決済関連計数

8月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.6万件（前年比+25.3%）、金額ベースでは307.6兆円（前年比+0.9%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は290.0兆円（前年比+1.1%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は12.8兆円（前年比+2.4%）となった。

8月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで10.6万件（前年比+54.4%）、金額ベースで282.8兆円（前年比+49.9%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで6.1万件（前年比+61.2%）、金額ベースで291.9兆円（前年比+45.7%）となった。

8月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで145.4万件（前年比+9.3%）、金額ベースで5.4兆円（前年比+1.5%）となった。

8月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.9兆円（前年比-1.1%）、支払高6.7兆円（前年比-1.9%）となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、8月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは33.2万枚（前年比-3.0%）、金額ベースでは4.1兆円（前年比-6.1%）となった。

8月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは387.5万件（前年比+8.7%）、金額ベースでは8.0兆円（前年比+10.9%）となった。

8月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.0万件（前年比+16.3%）、金額ベースでは39.6兆円（前年比+23.6%）となった。

## 3. その他

8月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は8.7万契約（前年比-30.1%）、月末の建玉数量は206.2万契約（前年比+3.7%）となった。

8月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、241.2万件（前年比+9.7%）となった。

(信用機構局)